

建設女子スキルアップ支援事業【青森県】

個別事業費	1,445 千円
交付金額	722 千円

地域の実情と課題

- 建設業における担い手の不足
本県の建設業は、インフラの整備・維持のほか、除雪や災害対応を担うなど、地域の安全安心の確保に必要な不可欠な産業であるが、就業者の高齢化・若手入職者の減少により、将来の担い手不足が強く懸念される。
- 建設業における女性技術者・技能者の不足
本県の建設業における女性技術者・技能者の占める割合は、3.6%と依然として低い状況にある。

事業の特徴

- ダイバーシティ&インクルージョンに取り組む企業経営者や、ベテラン女性技術者による就業継続支援セミナーを開催
- 建設業に携わる女性のスキルアップ・定着促進のための研修を実施
- 土木建築系女子高生と女性建設技術者との意見交換により女性の入職を促進

事業の効果

- 就業継続支援を目的に開催したステップアップセミナーでは、技術側、経営側、それぞれの視点で講演を行った結果、意識改革やモチベーション向上に繋がり、就業継続意識の向上に一定の効果があった。
 - 現在建設業で注目されている「建設ディレクター体験会」を実施。座学では役割や必要性を、実習では参加者同士がディスカッションし、ディレクターに必要な「対話力」を学んだ。
- 【数値結果】
建設業における女性活躍推進に係る講座・セミナー・懇親会等参加者数 **59名**

目的・目標

本県の建設業を支える担い手確保対策として、女性の入職や就業継続を促進するとともに、男女問わず働きやすい建設業界とするための、女性の活躍により建設業のイメージアップや若者の入職促進を図る。

【数値目標】
建設業における女性活躍推進に係る講座・セミナー・懇親会等参加者数 **100名**

連携団体

- 県内建設系学科を有する高等学校
- 一般社団法人青森県建設業協会
- 株式会社ポーラ

今後の課題

青森県女性技術者ネットワーク会議会員数は微増傾向にあるものの、依然として建設業技術者・技能者に占める女性の割合が低いことから、引き続き女性の入職・就労継続の促進を図っていく必要がある。

事業の概要

1 建設ICT施工講習会

【実施内容】

建設ICTを活用できる人材の育成と、ICT施工のさらなる普及拡大のため、建設業に従事する女性も含めた講習会を実施した。

【実施日・座学】

日時: 令和7年6月10日 9:30~16:50

令和7年6月11日 9:15~16:50

場所: 青森観光物産館アスパム

【実施日・実習】

日時: 令和7年6月12日 8:45~16:25

場所: (株)大坂組敷地内

【参加者】19名



2 建設女子 現場パトロール・見学会

【実施内容】

防災関連の現場やバリアフリーに注力している現場を見学することにより技術的知見を得て「地域の守り手」として建設業が地域社会に貢献していることを認識するとともに建設女子の交流を図ることでモチベーション向上やスキルアップを目的として現場見学会を実施した。さらに、女性目線で現場環境を点検し、工事現場の安全性向上と環境改善につなげるため、現場パトロールも併せて実施した。

【実施日・参加者】

日時: 令和7年9月5日 8:20~16:50

参加者: 19名

【見学現場】

① 場所: むつ養護学校増築工事
施工者: (株)橋本建設工業

② 場所: 木明海岸老朽化対策工事
施工者: (株)福萬組



3 令和7年度あおり女建ネットワーク総会

【実施内容】

あおり女建ネットワークの令和8年度の活動に向けて、令和7年度の事業報告と令和8年度の事業計画等について議論を行った。

【開催日】

令和8年3月13日 13:30~16:30

【参加者】

参加者: 25名(うちオンライン3名)

【議題】

- ① 令和7年度事業報告
- ② 令和8年度事業計画(案)
- ③ 会長及び副会長の選任について
- ④ 会則の改正(案)について
- ⑤ 令和8年度あおり女建ネットワークブログ運営について

